

8・15 朗読・収録プロジェクト

石子順、海老名香葉子、北見けんいち、
黒柳徹子、さいとう・たかを、里中満智子、
高井研一郎、ちばてつや、林家木久扇、古谷三敏、
三浦雄一郎、森田拳次、柳田邦男ほか、
2018年7月20日時点で
総勢137名の収録を終えました。(敬称略)



森田拳次先生、ご自宅での収録風景。

上記プロジェクトは、2004年刊行の書籍『私の八月十五日～昭和二十年の絵手紙』を復刊するとともに、「私の八月十五日」シリーズとして続刊を刊行。あわせて、同シリーズに文・絵を寄せた寄稿者の朗読音声を残そうとするものです。

●漫画家・森田拳次先生らの声かけにより2004年に発行された書籍『私の八月十五日～昭和二十年の絵手紙』には、「終戦の日を、どこでどのように迎え、どう感じたか」をテーマに、漫画家の先生方による124点の絵と文章がおさめられていました。残念ながらすでに絶版になっていたため、戦後70年を前にした2014年、今人舎が復刊を決定。今人舎では漫画家らの思いを引き継ぎ、さらに発展させるため、新たな協力者を募り、書籍の刊行を続けています。

●今人舎では書籍の刊行と並行して、書籍に絵・文を寄せて下さった方々自らに、ご自身の文章を朗読していただき、音声を収録する試みを開始。2015年2月、これを**8・15朗読・収録プロジェクト**と名づけ、実行委員会を立ち上げました。今後も新たな協力者の文・絵を募り、全国を回って、一人一人に朗読をお願いしていきます。

●収録した朗読は、「音筆^{おんぴつ}」という長さ10cmほどのペン型のIT機器のみで再生できるようにします。先端を本の紙面にタッチすると著者の声が聞こえてきて、絵といっしょに鑑賞できます。

●書籍は、2018年7月末時点で第6巻までを刊行(合計178名寄稿)。今後もシリーズ続行予定です。ただし、音筆は販売せず、公募の上、平和学習の教材としてお役立ていただける団体・施設・学校などへ本とセットにして寄贈しています。公募については下記「プロジェクト特設サイト」をご確認下さい。

お問い合わせ先：「8・15朗読・収録プロジェクト」実行委員会

〒186-0001 東京都国立市北1-7-23 (株)今人舎内

TEL 042-575-8888 FAX 042-575-8886 E-mail nands@imajinsha.co.jp  Twitterはじめました!

プロジェクト特設サイト http://www.imajinsha.co.jp/s20pj/0815project_index.html

プロジェクト進行報告ブログ <http://0815project.blogspot.com/>